

## 第10回匝瑳市子ども・子育て会議 議事録

- 日時：令和元年6月28日（金） 午後1時30分から午後2時30分
- 場所：匝瑳市 市民ふれあいセンター 談話室

### 1 会議次第

---

- 1 開会
- 2 議事
  - (1) 匝瑳市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果について
  - (2) 第二次匝瑳市子ども・子育て支援事業計画について
  - (3) その他
- 3 閉会

### 2 出席者

---

(委員)

齋藤 光雄、江波戸倫子、江波戸 里紗、磯部 浩、深堀 俊美、熱田 寛明、  
林 朋宏、石川 浩之

(市)

|              |                    |
|--------------|--------------------|
| 事務局（学校教育課）   | 太田 仁司、伊藤 弘一、伊藤 沙也加 |
| （福祉課）        | 堀田 晴彦、鈴木 一弘        |
| （(株) グリーンエコ） | 児玉 健               |

### 3 会議概要

---

#### ■ 開 会 ■

#### 【事務局】

本日は公私ともにお忙しい中、またお足元の悪い中、ご出席をいただきまして誠にありがとうございます。また日ごろより本市の児童福祉行政に多大なるご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

本日の会議につきましては事前に郵送させていただきました資料をもとに進

めさせていただきますので、どうぞよろしく申し上げます。

最初に齋藤会長様よりご挨拶をいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

**【齋藤会長】**

本日は、台風が過ぎた後の大変蒸し暑い中、外も、車で気温を見ましたら29度、30度あるということで、暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。平成27年3月に第一次匝瑳市子ども・子育て支援計画を策定したところですが、年数がだいぶ経ちまして第二次ということで、二次計画に向けてのアンケート調査結果、その他資料を事務局で用意していただいておりますので、本日は委員の皆さんに忌憚のないご意見を出していただいて、より良いものに進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思っております。

**【事務局】**

ありがとうございました。それでは、議事に入りたくと存じます。

匝瑳市子ども・子育て会議条例第6条の規定により、会長が議長となる旨規定されていますので、これより先の議事につきましては齋藤会長にお願いしたいと存じます。よろしく申し上げます。

**【議長】**

それでは、本日の会議次第に沿いまして議事を進めさせていただきます。

まず議事の(1)匝瑳市子ども・子育て支援に関するアンケート調査の結果について、事務局から説明をお願いします。

(事務局より説明)

**【議長】**

事務局の説明が終わりました。委員の皆様からご質問、ご意見ありましたらお願いします。

**【委員】**

未就学の父子家庭からのアンケートの回答が一切上がっていないようですけれども、実際に市内で父子家庭は何人になるのか。その意見というのが反映されない結果になってしまうと思います。アンケートに答える余裕が無いような家庭というところを主にしてほしいと思ったのですが、父子家庭は、就学前児童で0%ですが、自分の知人に父子家庭はいますからゼロではないと思います。

**【議長】**

先ほどの説明にもありましたが、前回との単純に比較で見られない部分があるのではないのでしょうか。同じ人ではありませんので、今の父子家庭が実際にはいるけれども、アンケート対象者抽出の中で拾われなかったということではないのでしょうか。事務局より説明をお願いします。

### 【事務局】

アンケートを送った件数は、未就学が973件、就学児童が951件です。アンケート実施前に、1,000件ずつ抽出しますとご説明しましたが、実際に抽出したところ、未就学のお子さんがある世帯、それから就学しているお子さんがある世帯というのは、どちらも重なる部分、兄弟で未就学と就学児童がいる世帯というのが出てきますので、そういう兄弟で重なっている世帯については、どちらかだけに送るという抽出をさせていただきました。その結果、1,000件ずつ送ることができない状況となり、この件数になっています。

先ほどの父子世帯ですが、福祉課では、ひとり親家庭の医療費の支援をしています。そういった支援をしている父子世帯が確か10世帯に満たないぐらいの世帯数でしたので、未回答になっているものと思います。

### 【委員】

父子家庭で、フルタイムで仕事をしていて、かなり苦しんでいる、なかなか家で子育てをする時間が無いというのがある。そういう家庭の意見がどうなっているのか、こういうアンケートでは対処できないのではないのでしょうか。

### 【議長】

年末から年始の忙しい時期にかけてアンケートを回収したので、子育てが大変な家庭は、回答しづらいのではないかと、今の委員のお話を聞いて前回会議のご意見を思い出したところです。回答が難しい、回収率がちょっと低い。

ほかの方、いかがですか。

### 【委員】

回収率が5割を切っており、どの程度信頼度があるのか。半数以上の方が回答をしてきていない。その方たちの家庭状況というのは、もし、今のお話のような理由があるとしたならば、数値の信頼度が低くなってしまっているのではという懸念があります。その辺は、どのようにお考えですか。

### 【事務局】

信頼度については、回答の数がどのくらいあるかということになります。戻ってきたパーセンテージではなく、サンプル数のボリュームがどのくらいあるかということが信頼度になります。例えば、5万人を対象にアンケートを取るとした時、返ってきた回答数が約500から600あれば傾向が把握できる、信頼度があるということになります。確かに、返ってこないところの意見の吸い上げに関しては、なるべく細かく意見を聞くという形にすべきかと思います。あくまで、このアンケートは全体的な傾向をみるものになります。いかに少数の意見や、一番困っている方の意見を吸い上げるのかというのは、今後の課題ではないかと感じております。

### 【議長】

よろしいでしょうか。細かいことでも結構ですので、ちょっと聞いてみたいところがありましたらお願いします。

**【委員】**

33ページの自由意見の子育て支援についてというところに、おむつ券、ミルク券、ゴミ袋券など日用品の支援というのがありますが、匝瑳市ではこういったのが無いと思うんですけれども、近隣の市町村で、こういった券が配布されているところはあるのでしょうか。

**【事務局】**

まずおむつ券ですが、旭市で月額いくらという形で、おむつを買える券というのを配布しております。年間18,000円ぐらいだったと思います。そのほか、ミルク券は聞いていませんが、ゴミ袋券、紙おむつとかを捨てるためのゴミ袋を配布している市町村はいくつかあります。

**【委員】**

子育てをするときに、そういったミルクの券であったり、おむつの券であったりがあると、幾分楽になるというか、多少かもしれないですけど、支援していただけて、それがいいから旭市に行く、そういったことも考える人は実際いるのですか。

**【事務局】**

その可能性はあります。

**【議長】**

今回の自由意見というところで、先程ご説明がありましたけど、自由意見の内容を一生懸命読みましたけど、非常にたくさん書かれています。おむつ券のこととか、雨の日の屋内の遊び施設、かなりの方が書かれていて、その辺が願いなのかなと思います。それと、おむつを取り替えられるトイレが市内に少ない。例えば、出かけるときに、スーパーに行っても、それがあかないかを調べて出ていかないと、取り替えるところがない、そういうご意見も自由意見の中にもありましたので、意見の基本になるアンケートの結果と、自由意見を取り込んでいくことも必要だと思いました。

他にどうでしょうか。

**【委員】**

自由意見で保育・教育サービスでの時間延長や休日等サービスの拡大希望というのがあり、就学児童も4件入っていた。兵庫県かどこかで実際に延長利用カードを配布して、470施設に対してやったら、延長でお願いしますといったのが1件だけだった。そういうのもあるので、意見がこのぐらいあったからといってやると、それこそ大変なのではと思います。意見として出てくるのはいいと思うが、意見がいくつかあったから通常18時半までを1時間延長して

19時半までに見てみたら、470施設のうちの1施設しか利用希望がなかった。こういうこともあるので、一概に意見が上がってきたから、その意見がいいというわけでもないと思うので、それであれば回収率をもっと上げるような努力をしていただいた方がいい。前回は前々回も、回収率のことに言わせてもらっていますが、そういう形になっていましたよというのが一つ。それと、親子で参加できるイベントの開催というのが就学児童では1位なんです、子ども会では親子で参加できる行事というのを結構作っている。この意見の人は参加されていないと思うので、それなら子ども会に入ってくださいと皆さんから言ってもらえれば、こういう意見は無くなるのかなと思います。

**【事務局】**

自由意見のところに関して、先ほどの要望については、いろいろ見させていただきました。確かに足りないことがあるという意見はありますが、サービスや開催自体をご存知ない中で書いている場合もあると思います。今回、意見の種類別に何件という形でまとめていますが、それぞれ個別の意見の詳細を確認しなければと思います。

**【議長】**

他にどうでしょうか。よろしいでしょうか。

では、無いようですので（1）のアンケート調査の結果についての質問を終わります。

次に（2）第二次匝瑳市子ども・子育て支援事業計画についてということで、事務局から説明をお願いします。

（事務局より説明）

**【委員】**

細かいことですが、10ページ③学童保育というところですが、ここには載っていないですけど、あかしあ放課後児童クラブというのがあるんですが。

**【事務局】**

申し訳ありません。記載漏れです。

**【議長】**

あかしあ放課後児童クラブ、名称ですね、付け加えをお願いします。

二次計画ということで、目次にもあります現計画の事業評価ということと、現計画の進捗をまとめたものを出されると思いますけど、できあがりでしたら見せてください。

他にどうでしょうか。こういったところは、どうかなという疑問等もありませんでしたら、お願いします。

**【委員】**

今まで一次計画でやってきたのは、これだけど、これを二次計画でもやっていく、全部同じなのか。この策定で、一次計画でやったことに対して、進捗状況が良かったから、それは抜く、悪かったことをまた続ける、新しく入れるのは、これだということを示していただきたい。

【事務局】

一次計画の事業評価を今後の会議でお示しする予定ですが、現在作成しているところです。

【議長】

施策的には、この一次計画の変更というか、一時計画を踏襲してやっていくということか。次回、そのあたりも資料を出してもらえるのか。

【事務局】

次第（3）でご説明する予定でしたが、次期支援事業計画については今後、この子ども・子育て会議の中で何回かお集まりいただいて審議をしていただきます。今回は8月に予定しておりまして、この計画の3章、4章のところをお示しする予定です。まず市でも事業評価を進めまして、現状の課題というところを整理したものをお示ししたいと思っております。その後11月に会議を予定しておりまして、その辺で全体的な取りまとめができればと考えております。

【議長】

よろしいでしょうか、進捗、進め具合のお話が出ましたけれども。ご質問があればお願いします。

【委員】

計画案に対して、この会議の今出ている意見を入れてもらいたいというのも出せるのか。

【事務局】

そのとおりです。

【委員】

教育基本計画の2期を作成するにあたって、委員が11人だったんですが、その中でかなりの意見交換があって、反映させてもらった記憶がある。意見を言わせていただければ、何か考えてこようかなと思っております。皆さんもせっかくなので、どんどん、こういうのを入れてくださいという意見を言えるような状態でいかないと、全部お任せではまずいかなと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

【議長】

事務局から次回、資料説明があると思ひますので、それについて、それこそ忌憚のないご意見を言っただけければと思ひます。

他にどうでしょうか、よろしいでしょうか。

それでは、議事の（３）その他ということで、事務局からありましたらお願いいたします。

**【事務局】**

次回以降の会議ということでご連絡させていただきます。

先ほども申し上げましたが、８月に現行計画の事業評価というところのお話をさせていただきまして、第二次計画のある程度の素案を示させていただきました。その後１１月にまた会議を開かせていただきまして、全体的な取りまとめというのができればと考えております。

日程につきましては、後日ご連絡させていただきますので、よろしく申し上げます。

それから、本会議の報酬等についてご連絡をさせていただきます。匝瑳市の規定により、会議にご出席された委員の方には報酬と旅費をお支払いします。支払いの予定につきましては７月を予定しております。

事務局からは以上でございます。

**【議長】**

委員の皆様から、何かその他でありますか。日程等についてのお話がありましたけれども、よろしいでしょうか。

それでは、以上で全ての議事が終了しましたので、委員の皆様には長時間にわたりましてご協力いただきましてありがとうございます。

以上で議事を終了したいと思います。ありがとうございます。

**【事務局】**

齋藤会長におかれましては、円滑な議事進行にご協力いただきまして誠にありがとうございました。本日いただきました貴重なご意見、ご要望につきましては、今後の本市の子ども・子育て支援事業計画の推進、次期計画の策定にあたっての参考とさせていただきたいと存じます。

それでは、以上をもちまして第１０回匝瑳市子ども・子育て会議を終了いたします。長時間にわたり慎重なご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。